



平成27年10月13日

各 位

会 社 名 東洋シャッター株式会社
 代表者名 代表取締役社長 岡田 敏夫
 (コード番号5936 東証第1部)
 問合せ先 代表取締役専務経営企画統括部長
 丸山 明雄
 (TEL 06-4705-2125)

特別損失の発生及び業績予想の修正並びに配当予想の修正に関するお知らせ

当社は、平成27年10月13日開催の取締役会において、下記の通り特別損失の計上と平成27年5月12日に公表いたしました業績予想並びに配当予想の修正を決議いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 特別損失の発生及びその内容

当社が平成18年5月より平成24年4月まで製造・販売しました防火シャッターにおきまして、シャッターの構成部品である「中継器」の基板素子部品が絶縁劣化し、ごく稀ではありますがシャッターが自重降下（閉鎖）する可能性のあることが判明しました。

このため当社では、ご利用頂いているお客さまにご案内の上、当該「中継器」の同部品を自主改修することにいたしました。

この結果、当社は改修費用として改修対策費用引当金約6億円を特別損失として平成28年3月期第2四半期（平成27年9月期）に計上する見込みであります。

この不具合懸念事象が万一発生しましても危害防止装置が作動しますので、挟まれ事故等など人への危険性はありません。又、火災時にも正常に作動しますので防災上の問題はありません。

このような事態を招きましたことに対し深くお詫び申し上げますと共に、今後、お客さまに満足して頂ける製品づくりに一層努力して参る所存でございます。

2. 平成28年3月期第2四半期（平成27年4月1日～平成27年9月30日）業績予想の修正

(1)連結業績予想数値の修正

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	親会社株主に帰属 する四半期純利益	1株当たり連結当 期純利益
前回発表予想（A）	百万円 9,000	百万円 630	百万円 590	百万円 390	円 銭 61 49
今回修正予想（B）	8,850	460	450	△130	-
増減額（B - A）	△150	△170	△140	△520	-
増減率（%）	△1.7	△27.0	△23.7	△133.3	-
（ご参考）前期実績 （平成26年9月期）	8,667	620	575	347	54 84

(2)個別業績予想数値の修正

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 9,000	百万円 630	百万円 590	百万円 390	円 銭 61 49
今回修正予想 (B)	8,850	460	450	△130	-
増減額 (B - A)	△150	△170	△140	△520	-
増減率 (%)	△1.7	△27.0	△23.7	△133.3	-
(ご参考) 前期実績 (平成26年9月期)	8,667	610	568	342	54 07

(3)修正の理由

平成28年3月期第2四半期連結業績におきましては、競争激化による利益面での減少及び当第2四半期に特別損失を計上する見込みによるものです。よって、第2四半期連結業績予想を上記のとおり修正いたします。また、個別業績予想の修正は連結業績予想の修正に伴うものです。

3. 平成28年3月期通期 (平成27年4月1日～平成28年3月31日) 業績予想の修正

(1)連結業績予想数値の修正

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり連結 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 19,000	百万円 1,500	百万円 1,400	百万円 900	円 銭 132 91
今回修正予想 (B)	19,000	1,200	1,100	260	32 00
増減額 (B - A)	0	△300	△300	△640	-
増減率 (%)	0.0	△20.0	△21.4	△71.1	-
(ご参考) 前期実績 (平成27年3月期)	18,807	1,458	1,385	849	125 55

(2)個別業績予想数値の修正

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 19,000	百万円 1,500	百万円 1,400	百万円 900	円 銭 132 91
今回修正予想 (B)	19,000	1,200	1,100	260	32 00
増減額 (B - A)	0	△300	△300	△640	-
増減率 (%)	0.0	△20.0	△21.4	△71.1	-
(ご参考) 前期実績 (平成27年3月期)	18,807	1,440	1,374	819	120 87

(3)修正の理由

平成28年3月期通期連結業績におきましては、当第2四半期に特別損失を計上する見込みによる他、受注は予定通り推移するものの、競争激化による利益面での減少が見込まれます。

よって、通期連結業績予想を上記のとおり修正いたします。また、個別業績予想の修正は連結業績予想の修正に伴うものです。

4. 配当予想の修正

(1)修正の内容

	年間配当金 (円)		
	第2四半期末	期 末	合 計
前 回 予 想		27 円 00 銭	27 円 00 銭
今 回 修 正 予 想		15 円 00 銭	15 円 00 銭
当 期 実 績	0 円 00 銭		
前 期 実 績 (平成 27 年 3 月期)	0 円 00 銭	25 円 00 銭	25 円 00 銭

(2)配当予想修正の理由

当社は、中長期的な企業価値の向上と株主の皆様への利益還元のバランスの最適化を経営の最重要課題の一つとしてとらえておりますが、当期の個別・連結の業績予想を踏まえ、誠に遺憾ではございますが、平成 28 年 3 月期期末配当の 1 株当たりの配当予想につきまして、普通配当 27 円を 15 円に修正いたします。

※上記予想は、本資料発表日現在における入手可能な情報に基づいて算出しておりますが、実際の業績は今後の様々な要因により、記載の予想数値と異なる可能性があります。

以上